

歴史総合 定試対策編

♪ 清朝の衰退

①アヘン戦争後の清朝国内の混乱に乗じて、(1) は上帝会を結成した。その後、(2) が建国され、清朝の打倒を目指した。しかし、②曾国藩・李鴻章らが率いた漢人(中国人)義勇軍である(3) や欧米人が協力した西洋式軍隊である(4) の活躍によって鎮圧された。

問1 下線部①に関連して、この戦争の講和条約を何というか、答えなさい。

問2 下線部②に関連して、彼らのように義勇軍を組織した人物を総称して何と呼ぶか、答えなさい。

(1) 洪秀全 (2) 太平天国 (3) 郷勇 (4) 常勝軍
問1 南京条約 問2 郷紳

♪ 清朝の立て直し

アヘン戦争・①アロー戦争の敗北や②太平天国の乱の鎮圧に苦慮したことで、1860年代には清朝内部でも改革の機運が高まった。近代化の必要性を痛感した漢人官僚らが「(1)」をスローガンとする富国強兵政策(洋務運動)を推進した。

問1 下線部①に関連して、この戦争には1858年と1860年の2つの講和条約がある。条約の組み合わせとして正しいものを以下から選びなさい(順序は西暦順)。

- A 北京条約・南京条約 B 天津条約・南京条約
C 北京条約・天津条約 D 天津条約・北京条約

問2 下線部②に関連して、この時に唱えられたスローガンを漢字4字で答えなさい。

(1) 中体西用 問1 D 問2 滅満興漢